

新年特別号

ちょうどいいから住みやすい！

2026(令和8)年 1月2日号 No.2096

# 秋田県広報

2 市長新春コラム  
4 叶う!? 叶える!  
work style  
8 SAKEと発酵市  
in 秋田市

見つけた、自分らしい働き方 4～7ページで特集



あけまして  
おめでとう  
ございます

とじ穴を開ける際のご注意







## 新春コラム

# 2026年 丙午 ひのえうま 情熱を持って 変化を恐れずに前へ

秋田市長 沼谷 純



撮影場所 ヤマキウ南倉庫(南通)



①初登庁(4月) ②高校生CM塾  
完成披露(8月) ③佐竹史料館  
リニューアルオープン(10月)  
④「照らすプロジェクト川反」点  
灯式(10月) ⑤クマ出沒による  
危機管理対策本部設置(11月)

写真で見る2025年

祝 佐竹史料館開館記念式典



竿燈入場前に

新

年、あけましておめでとうございます。

2026年のスタートにあたり、まずは市民のみなさまが今年一年、お元気に、そして穏やかに過ごしていただくことを心から祈念しております。

少し昨年を振り返りますと、昭和100年、戦後80年という節目の年でもあり、本市でも記念行事などを行いました。改めて平和の尊さと、またその平和を保つていくことの重要性を認識する年となりました。

そうした中で、わが国そして米国のリーダーが交代し、世界経済が大きく揺れ動くような一年でもありました。国内に目を向ければ「令和の米騒動」と言われるような状況や長引く物価高、そしてクマの大量出沒といった私たちの日常生活に大きな影響があった一年でした。私自身、昨年4月

に市長に就任させていただき、まもなく9カ月が経とうとしています。この間、率直に申し上げれば「毎日、本当にいろいろなことがあるものだ」という思いを持ちながらも、市民のみなさまの生活や安全・安心を守るため一心不乱に職務に向き合ってきたつもりです。

同時に、就任以降、「市民のみなさまとの対話を重視すること」「スピード感をもって決断・実行すること」という2つのことを常に心がけてきましたが、このことは私だけではなく市役所全体で、今後も市政運営の基本として取り組んでいきたいと考えています。

さて、話は変わり、2026年は、丙午の年に当たります。丙午は「情熱」や「変化」、「勢い」を象徴すると言われていますが、私にとっては、いよいよ市長として初めて自分の手で当初予算の編成に取り組める年になります。もちろん、これまでさまざまな場面で繰り返し申し上げてきたとおり、市の財政状況は極めて

厳しく、市民のみなさまにも一定のご理解をいただかなければならない、施設や事業の廃止などにも取り組まざるを得ない状況ではあります。その一方で、みなさまにお約束をしてきたごみ袋の値下げや、物価高騰などに対する生活支援、クマ出沒による経済・消費活動の落ち込みへの対応などには、スピード感を持って取り組んでいきたいと考えています。

また、人口減少をただ「仕方がない」と諦めるのではなく、若者や現役世代を中心とした社会増(転出者より転入者が多い状態)を達成するため、地元就職の応援や企業誘致、移住支援の拡充などを図っていきいたいと考えています。

2026年は、沼谷市政の2年目として、丙午の年にふさわしく、より情熱を持って、変化を恐れずに進んでいきたいと思っています。また、新たな総合計画がスタートする年でもありますので、引き続き、市民のみなさまのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。



謹賀新年

市長 沼谷 純  
副市長 柿崎 彦  
副市長 猿田 三  
秋田市議会  
議長 川口 一  
副議長 伊藤 雅  
議員 奈良 順  
後藤 純  
船井 翼  
藤井 格  
菊地 夫  
若松 尚  
佐藤 佳  
牧野 守  
荻原 幸  
飯牟礼 克  
工藤 潤  
工藤 平  
佐藤 知  
佐藤 純  
佐藤 哲  
藤田 信  
藤田 隆  
武井 新  
安井 誠  
細川 信  
見上 万  
佐藤 宏  
伊藤 一  
安井 正  
倉田 芳  
小林 浩  
小松 健  
石塚 秀  
花田 清  
渡辺 正  
小田 喜  
熊谷 重  
菅原 琢  
小野寺 誠

(議席順)



アトリエ アルヴェー  
Atelier AL☆VE II (東通)



アトリエ アルヴェー  
Atelier AL☆VE (東通)



リージャス秋田駅前  
ビジネスセンター(中通)



Newテラス広小路(千秋)



GALLERIA大町(大町)  
ガレリア

コワーキングスペース=さまざまな人が共有して利用できるオープンな作業スペース

シェアオフィスmag(中通)  
マグ



COWORKING SPACE SYNERGY(南通)  
コワーキングスペース シナジー



Atle DELTA(保戸野)  
アトレ デルタ

叶う!? 叶える!

work style

地

方でも、望んだ場所で望んだ仕事ができるように、そして将来を担う若者が秋田に残る選択ができるように、市では働く環境の充実に力を入れていて、企業の新規雇用や人材育成、秋田市進出の準備経費などに助成しているほか、起業をめざすかたなどへの創業支援も行っています。

また市内には、上の写真のようなコワーキングスペース、シェアオフィスが年々増えていて、働く環境の変化に伴い、柔軟に拠点を構えたい法人のニーズにも対応したサポートに努めています。

“叶う!? 叶える! work style”——。この特集では、ここ秋田市で「自分らしい働き方」を見つけた、そんなみなさんの声をお届けします!

市の企業立地



市の創業支援



問い合わせ

☑企業誘致について  
…企業立地雇用課

☎(888)5733

☑起業をめざすかたへの  
支援について…商工貿  
易振興課☎(888)5729

☑再生可能エネルギー関  
連産業について…新エネ  
ルギー産業推進室

☎(888)5743



# オフィス確保支援



市では、新たに秋田市へ進出する企業や、事業所などを新設・増設する市内企業などに、オフィスなどの賃借料や入居費を助成しています。  
実際にこの制度を活用し、アルヴェに拠点を置く誘致企業2社で働く2組にお話を伺いました。

みなさんの

## 1 入社のきっかけ 2 働き心地

を教えてください！

株式会社ハルシステム  
秋田サテライト  
(情報サービス業)

Atelier AL☆VE II  
に入居

お客さまのニーズに合わせて、すでにあるシステムのカスタマイズや、システムの開発などを行っています。



ホームページ

## 二人は双子！

小野寺  
響子さん

小野寺一輝さん



## A1

コロナ禍で県内就職の競争率が高い中、将来的に地元・秋田市にオフィスを構える予定があつたこの会社を選びました。

面接時は、私たちが双子だと気がつかなかつたそうので、二人とも採用になつたのは偶然なんです。

## A2

東京の本社から秋田オフィスに移つたお二人。今の環境について教えてください。

一輝さん 東京でもテレワークが多かつたので、秋田でも仕事のスタイルや質が変わらずに働いています。

アルヴェはお店が多い

ので、自分にちよつとしたご褒美を買つたり、1階で行っているイベントを休憩時間に眺めたり、気分転換をしながら働けるのがいいですね。

響子さん 駅直結で、天気を気にせず出勤できてとても快適です。東京では、1時間かけて電車です。プロジェクト先へ通勤したり、帰省のため連休を取つたり…。今は通勤時間も短く、家族との距離も近くなつたので、自分のために使える時間も増えました。

二人で解決できないことは、オンラインで東京の先輩にすぐ確認できるので、以前と変わらず仕事ができます。

金子  
美優さん

もっと輝きたい！

浅利  
優作さん



## A1

優作さん 東京での大学生活期間は、まさにコロナ禍真っただ中。お店が営業できない状態などから人口が多い都会の大変さを感じて、地元・秋田に戻ろうと思いました。車を持つていなかったたので、駅直結という立地のよさも決め手になりました。

美優さん 東京都出身で、大学進学を機に秋田市へ。今では、東京では暮らせないと思うほど居心地がよくて、何より人が温かい！管理職も含めて女性が多い職場なので、私もここで輝きたいと思ったことも理由の一つです。

## A2

シフト制で夜勤もあるお二人。職場の様子について教えてください。

優作さん 気さくで、気にかけてくれる仲間とのつながりの濃さを感じる職場です。交通の便がよく通勤もしやすく、お店も多いので同僚とご飯に行くことも。夜勤明けに、一緒に食べるラーメンは沁みます。

美優さん 相談しやすく安心して働ける環境です。大変なこともあるけれど、いつでも楽しんで取り組みたいと思っています！  
オフィスがきれいで気持ちよく過ごせますし、ジュースやみそ汁などが飲める給茶機もあるんです！



ホームページ

アルヴェに  
オフィスを開設

株式会社フライムアシスタンス  
秋田センターアルヴェ  
(アシスタンス事業)

全国の自動車トラブルに24時間、電話で対応しています。お客さまに寄り添い、現場へ急行するスタッフの手配などを行っています。



市では、若い世代や女性の活躍が期待されるIT関連産業や、電子デバイス、輸送機関連、医薬・医療機器関連の製造業、再生可能エネルギー関連産業などをおもなターゲットとして、各種優遇制度などを活用した企業誘致に取り組んでいます。

## 企業誘致

### A1

おもな業務は故障した電子基板などの修理です。前職でも電子機器の保全を担当していたので、機器の故障で困っているお客さまの気持ちがよく分かります。他では修理できなかった故障品の依頼も多いので、実績を積み重ねて信頼を勝ち

秋田市への進出の決め手は、東北の拠点として最適な空き工場があり、人口が多く人材確保が見込めたこと！

**Q**  
1 働き心地  
2 今後のビジョン  
を教えてください！



地元採用！

株式会社  
ハイテック・システムズ  
東北技術センター  
(製造関連サービス業)

令和5年12月、雄和に立地。

国内外から依頼される電子機器パーツの修理事業を展開しています。



ホームページ

メカトロパーツ部リーダー  
たかま 高間 憲人さん



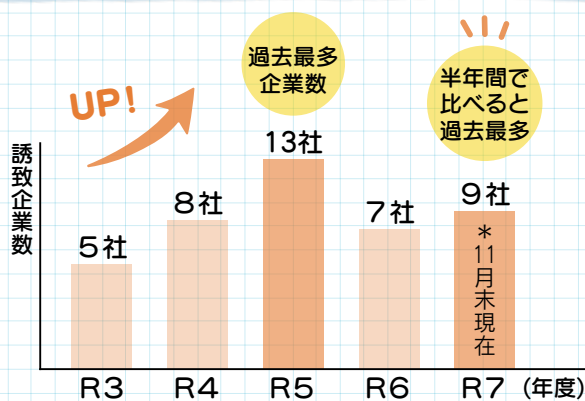
### A2

機械は壊れる前の「予防保全」が大事です。老朽化による故障は、二次故障につながることも…。ものづくり工場のホームドクターとして、秋田から世界のものづくりを支えていきたいです。

ずっと秋田市で働いていて、地元の少年野球チームのコーチをしています。ここが、その子どもたちにとって将来働ける会社になっていくとよいですね。

取って行きたいです。高い専門スキルを持った人材も増え、一緒に努力できる環境がやりがい。

## 企業誘致の実績と今後の動き



今年度は、企業訪問を増やすなど、より積極的な誘致活動を行い、11月末現在で9社と過去最多ペースで誘致が決まっています。経済の活性化と魅力的な雇用の場を確保するため、さらに力を入れて、市への進出を企業に働きかけていきます！

“国内最先端の新エネルギー産業都市”へ！

### 企業誘致

再エネ電力を活用したデータセンターを誘致

R7、新エネ関連企業を2社誘致しました

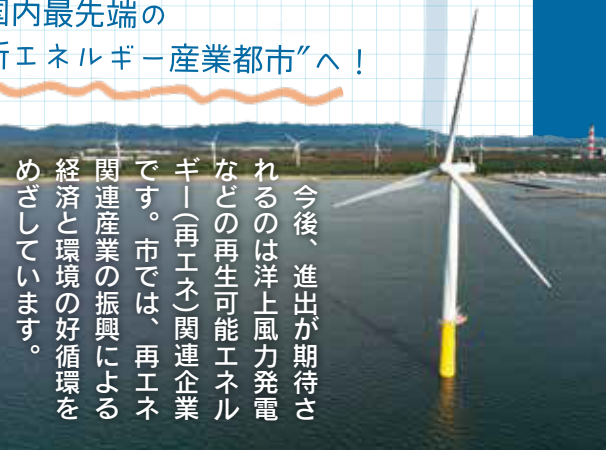
再エネ電力を100%供給する「再生可能エネルギー工業団地」の整備

### 環境整備

現在、再エネ関連企業の誘致や北部地区で工業団地の整備を進めています。



市の新エネ推進



今後、進出が期待されるのは洋上風力発電などの再生可能エネルギー(再エネ)関連企業です。市では、再エネ関連産業の振興による経済と環境の好循環をめざしています。



みなさんの

新たに起業をめざすかたを応援する、さまざまな市の支援制度があります。  
ここでは、その制度を活用している2者にお話を伺いました。

Q

- 1 起業のきっかけ
- 2 支援制度の活用
- 3 今後のビジョンを教えてください！

## 合同会社LFC (建設・土木業)

「チャレンジオフィスあきた」に  
オフィスを構え、ドローンを  
駆使した赤外線調査などで、  
建物・インフラの点検を行って  
います。



ホームページ

「チャレンジオフィスあきた」は、起業家の育成・支援、オフィスの提供、専門家による相談支援を行う施設です

代表社員  
佐藤拓海さん

高校の同級生と  
地元で起業！



A3

技術を極めて、「この業界ならLFCだね」と言ってもらいたいです。未経験が、時に多様なアプローチを生み出すこともあると思うので、秋田に必要なことなら何でもチャレンジしたいです。「一歩踏み出せない」というかたにとつて、モデルとなる企業になれたらうれしいです。

A2

市が運営するチャレンジオフィスあきたに入居すること  
で、市に認められた事業として信用にもつながると思い、入居を決めました。民間のオフィスより家賃が安いのも魅力です。  
起業時の不安や孤独は、市のバックアップのおかげで乗り越えられました。実情に添ったアドバイス、専門家の紹介、セミナーや補助金の情報提供なども受けられて、入居者同士のつながりも広がりますよ！

A1

前職は銀行員で、いろいろな業界を見た中、今後ドローン業界が伸びると感じ、高校の同級生3人で起業しました。全員この業界は未経験ですが、「自分たちで何かやりたい！」という共通の思いを持っていました。

私たちのお店“いいべ”

いいべ  
iibe (小売業)

「中心市街地等空き店舗対策事業」を活用して中通に店舗を構え、古着などを販売しています



Instagram

サポート  
宗形健士朗さん



店主  
宗形かれんさん

A2

かれんさん 移住前は、東京のセレクトショップの同僚で、ファッションが二人の共通点。結婚・出産を機に移住を考え、秋田市の移住ツアーに参加しました。両親が秋田出身という縁もあり、ここで二人の好きな洋服のお店を始めることにしました。

健士朗さん 移住ツアーで伺った企業からこの制度を教えてもらい、その足でチャレンジオフィスあきたに話を聞きに行きました。移住後はイベント出店をしながら、店舗はいずれ：

A3

店舗やイベントを通して古着と「秋田のいいモノ・コト・ヒト」を紹介していきたいです。異業種のかたと移住者だからこそ見えるものを見つけて、楽しいことをやっていきたいです。







# 地酒試飲体験は県内約30蔵が大集合！

デジタル  
チケット  
→



SAKEと発酵市

地酒、地ビール、発酵食をはじめとした地元グルメ  
など、冬の秋田をおいしく楽しむ2日間！

日時と会場

1月24日(土)・25日(日)  
にぎわい交流館2階展示ホール

① 12:00～14:00 ② 15:00～17:00



「SAKEと発酵市」では、県内約30蔵の地酒飲み比べ体験(有料デジタルチケットでの事前予約制)や、地ビール、発酵食をはじめとした地元グルメの販売を行います。中心市街地周辺エリアでは連携イベントなど盛りだくさん！ぜひお越しください。

問 観光振興課 ☎(888)5602

料金

事前予約制(各回先着180人)

地酒引換券8枚・和らぎ水付き 4,000円  
([秋田冬アソビ割]休日限定クーポン適用で3,000円)

- ・このページの上にあるコードを読み込んで、デジタルチケットをご購入ください(1人1回のみ)
- ・当日は、受け付けでスマートフォンからデジタルチケットを提示してください

\*当日は現金で購入できる引換券もありますが、数に限りがあります。



## 一注意事項一

- スマートフォンの故障、紛失などいかなる場合でも、デジタルチケットを提示できない場合は、引換券との交換はできません
- 20歳未満の飲酒は法律で固く禁じられています

## 秋田ならではの発酵食 &地ビールも一緒に堪能！

発酵食の販売エリアは入場無料。  
ぜひお立ち寄りください♪



今年も銘酒  
そろってますよ！



あきた観光



鍋マップ

／おトクで便利！／  
中心市街地循環バス  
「ぐるる」

市内の主要スポットを巡回します



おトクに！おいしく！

市内を巡ろう

- あきた観光パスポート クーポンでおトクに食べ歩き
- 秋田市鍋マップ 冬に美味しいあつあつ鍋はいかが♪



# 秋田の冬はお酒がうまい!



エリアなかいちで

## 秋田かやきの大鍋ふるまい

1月24日・25日 先着500人  
昼12:00スタート

「秋田かやき」とは、郷土の歴史と共に育まれてきた料理、「貝焼き」をさらに進化させ、現代に合わせて創造した「一人鍋」。あったか〜い秋田かやきの大鍋ふるまいで心も体もぽっかぽか♪ 会場でアンケートにお答えいただいたかたには、先着でプレゼントもご用意します!

問 秋田商工会議所 ☎(866)6676

ふるまいの味  
うめどお〜!

秋田かやき  
協議会会長の  
鈴木雅人さん



## SAKEと発酵市 in 秋田市、連携イベント

### にぎわい交流館で

### 新屋ガラス工房の酒器など出張販売

1月24日・25日 12:00~17:00

地酒飲み比べ体験を行うにぎわい交流館の会場で、出張販売を行います。ガラス作家が制作した秋田ならではの逸品を見つけよう! 入場無料。

問 新屋ガラス工房 ☎(853)4201



### 秋田竿燈まつり公演

1月25日(時間は8ヶ上のコードから)



問 秋田市竿燈まつり実行委員会  
(観光振興課内) ☎(888)5602

### 民俗芸能伝承館で

観覧料 130円  
\*高校生以下無料

### 秋田万歳鑑賞会

1月24日 13:30~14:15

春を言祝ぐ祝福芸  
―春を言祝ぐ祝福芸―



当日先着60人(着席20人)

藩政時代から続く秋田万歳は、年の初めに「太夫」と「才蔵」が、家々を訪問して祝辞を述べる祝言芸能。伝承者による解説も交えた特別公演をぜひご覧ください。

問 民俗芸能伝承館 ☎(866)7091





右の6つの質問にご回答をお願いします。「広報あきた」での今後の市政情報発信の参考にさせていただきます。

### 回答方法(1人1回)

右記コードを読み込んで申込フォームから送信できるほか、FAX、Eメールでも受け付けています。

広報広聴課 FAX (888)5472  
Eメール ro-plpb@city.akita.lg.jp

\* FAX、Eメールの回答には「広報アンケート」と記入の上、質問・回答番号([例] 1-⑤、2-①...)などをお書きください。



↑回答はこちらから

広報アンケート

## 1 あなたの年齢は

- ①10代 ②20代 ③30代 ④40代  
⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上

## 2 「広報あきた」を読んでいますか

- ①毎号読む ②必要に応じて読む  
③ほとんど読まない ④読まない

## 3 「広報あきた」をおもにどのように読んでいますか

- ①自宅に届く広報を読む  
②市ホームページやSNSで検索してインターネット上で読む  
③市の施設などにある広報を持ち帰って読む

## 4 市の情報を何から得ていますか(複数回答可)

- ①広報あきた ②市ホームページ  
③市公式SNS ④市政テレビ・ラジオ  
⑤その他( )

## 5 「広報あきた」の発行形態について

- ①現状の情報提供が妥当  
②段階的にデジタル配信のみに移行してもよい  
③情報量を減らしてページ数など縮小してもよい  
④その他( )

## 6 「広報あきた」の改善点やご要望をお聞かせください(自由記述)



今年もぜひ読んでください

大森山動物園のボニー、エニフ(上)とセレナ